

「インフラ投資に関する調査研究報告書(2020年版)」公表

公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構
(<https://www.nensoken.or.jp/>)

年金に関する専門研究機関である公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構(東京都港区、理事長 高山憲之)は、「インフラ投資に関する調査研究報告書(2020年版)」を公表しました。

<要旨>

本報告書は2013年3月に発表した「インフラ投資に関する調査研究報告書」の更新版として作成したものである。

旧版の執筆時点では、インフラ投資は、海外の大手機関投資家にとっても比較的新しい資産クラスであったが、この7年間でインフラ投資は大きく拡大し、海外大手年金基金等のポートフォリオにおいて重要な位置付けを持つ資産クラスの一つとして成長している。また、日本の年金基金等からのインフラ投資も拡大方向となっている。

長期化する低金利環境もあり、相対的に安定的で予測可能なキャッシュフローを持つインフラ資産に対する投資への関心は引き続き強く、これまでインフラ投資を担ってきた各国政府や地方自治体などの財政的制約による民間資金導入の必要性にも変化は無いため、インフラ投資は今後も一定の拡大が見込まれている。

また、インフラ投資の対象資産は、空港・道路・送電網などから、再生可能エネルギーやデジタル・インフラ等への拡大が見られている。

本報告書では、海外年金資金等のインフラ資産への投資状況等も紹介している。

※報告書は当機構 HP(<https://www.nensoken.or.jp/publication/research/>)より無料で閲覧頂けます。

【お問い合わせ】 〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号 NBF 高輪ビル4階
公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構
(担当) 研究部 主任研究員 樺山和也
(電話) 03-5793-9412 (E-Mail) k-kabayama@nensoken.or.jp

《目次》

第1章 インフラ投資の概要

- 1 インフラ投資の概要
- 2 インフラ投資の特性
- 3 インフラ資産への投資状況
- 4 インフラ投資の主要プレイヤー
- 5 日本の投資家のインフラ投資
- 6 債券利回りとコンセッションの投資利回り

第2章 インフラ投資の対象資産

- 1 インフラ投資の対象資産
- 2 再生可能エネルギー
- 3 輸送インフラ
- 4 ネットワーク・ユーティリティ
- 5 エネルギー&発電
- 6 通信・データ
- 7 社会インフラ

第3章 インフラ投資のリスク

- 1 インフラ投資のリスク
- 2 政治・規制リスク
- 3 カウンターパーティ・リスク
- 4 需要リスクとレバレッジ
- 5 環境リスク
- 6 テクノロジー・陳腐化リスク

第4章 海外年金資金等のインフラ投資状況

- 1 米国
- 2 カナダ
- 3 欧州
- 4 アジア・オセアニア

以 上